



本学は1926年創立の東京高等音楽学院を前身とし、校舎を建設した地名にちなんで、大学名を国立(くにたち)音楽大学と称しました。1966年に立川市玉川上水に移転し、現在に至っております。その間「良識ある音楽家、教育家の養成」を教育目標として、世界的にも活躍する演奏家、作曲家、そして日本の音楽教育を牽引する幾多の人材を世に送り出してきました。7年前に、基礎教育の徹底と卒業後の進路を見据えた新カリキュラムを構築し、本年9月からはそれを効果的に実現する場所としてレッスン室を中心とした新1号館が稼働します。音楽づくりの現場でこうした教育を担うスタッフの研究・教育の一端を、本講座でお楽しみ頂ければと思います。



庄野 進  
国立音楽大学 学長

多摩地区の大学と読売新聞立川支局による連続市民講座は7年目を迎えました。2011年度は、これまでとは少し雰囲気を変えて、音楽の世界に市民の皆さんをお招きします。講座の舞台は、多くの世界的音楽家を輩出する国立音楽大学です。学長を始め大学関係者の皆様には講師選任、会場提供など数々のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。多くの人にとって、音大のキャンパスに足を踏み入れるなんて、考えただけでもわくわくすることではないでしょうか。音楽はどのように出来上がっていくのか。様々な現場から、これまで知らなかった芸術の深みが見えてきます。多彩な全8回の講座をお楽しみください。



小沢 勝  
読売新聞 立川支局長

## ♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪ 講座担当教員 ♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪



花岡 千春(はなおか ちはる)  
副学長、演奏学科教授(ピアノ)。東京藝術大学大学院修了。パリ・エコール・ノルマル音楽院第一等首席修了。平成11年度芸術祭賞音楽部門大賞受賞。



小林 一男(こばやし かずお)  
演奏学科教授(声楽)。国立音楽大学卒業後、イタリア政府給費留学。レジオ・エミーリア国際声楽コンクール特別賞、NHK交響楽団「有馬賞」受賞。



武田 忠善(たけだ ただよし)  
演奏学科教授(クラリネット)。国立音楽大学卒業、フランス国立ルーアン音楽院を一等賞で卒業。第47回日本音楽コンクール第1位。



古川 聡(ふるかわ さとし)  
音楽教育学科教授(幼児教育学・教育心理)。筑波大学大学院心理学研究科博士課程単位取得満期退学。学術博士。



磯山 雅(いそやま ただし)  
音楽文化デザイン学科教授(音楽学)。東京大学大学院博士課程で美学を学ぶ。バッハ研究者として知られ、音楽批評、コンサート企画でも活躍中。



北爪 道夫(きたづめ みちお)  
音楽文化デザイン学科教授(作曲)。東京藝術大学大学院修了。尾高賞(94年、01年)、第1回・第22回中島健蔵音楽賞受賞。



阪上 正巳(さかうえ まさみ)  
音楽文化デザイン学科教授(音楽療法)。金沢大学医学部卒業。自治医科大学精神医学教室にて精神病理学を学び、ウィーン大学医学部留学。医学博士。



藤沢 章彦(ふじさわ あきひこ)  
音楽教育学科教授(教職科目)。国立音楽大学器楽学科卒業。東京都立中学校教諭、東京都立教育研究所指導主事を経て現職。